

みどりあふれる
快適で人にやさしいまち
【環境と都市基盤】

平成22年3月27日
小金井市長期計画審議会

施策の大綱【環境と都市基盤】

みどりが萌える・子どもが育つ・きずなを結ぶ 小金井市

市民生活優先のまちづくり

参加と協働によるまちづくり

総合的なまちづくり

みどりあふれる快適で人にやさしいまち(環境と都市基盤)

環境

■ みどりと水 ■

みどりをはぐくむ仕組みづくりや水辺の創出の推進など

■ 地域環境衛生 ■

ごみ減量・再利用・再資源化と新ごみ処理施設建設の推進など

■ 人と自然の共生 ■

地球環境への負荷軽減による環境にやさしい仕組みづくりの推進など

都市基盤

■ 市街地整備 ■

地域ごとに特色を生かした市街地の整備、JR高架下利用の推進など

■ 住宅・住環境 ■

良質な住宅の供給、環境と調和の取れた安全・快適な住環境整備の推進など

■ 道路・河川 ■

人にやさしい道路環境の整備の推進、円滑で便利な交通環境の整備の促進など

【環境と都市基盤】 みどりと水 ① (P51)

■ 現況と課題

- ・市内の豊かなみどりと水を守り育てていくことが必要。
- ・従来の緑地保全に加え、新たなみどりを創出する取組が課題。

■ 施策の方向性

- ・市民参加による緑地づくりや公園等の緑化などみどりの保全、創出を行うとともに、雨水の貯留浸透を進め水辺の創出を推進。

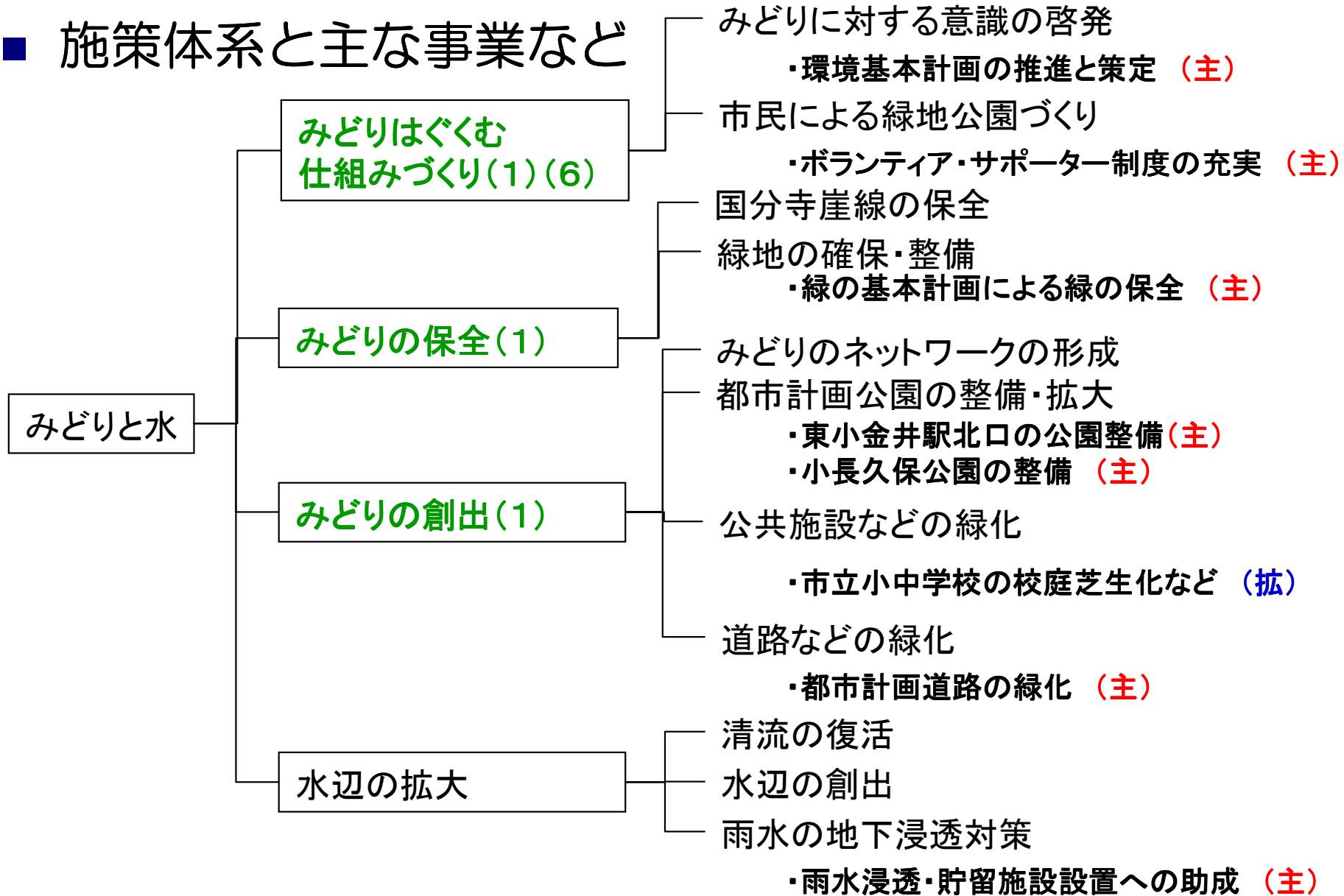
■ 成果・活動指標

成果・活動目標	現状（平成20年）	目標（平成27年）
（仮称）環境基本計画の達成率	—	80.0%
花壇ボランティア、環境美化サポーター等が活動する公園数	調査中	調整中
緑被率（速報値）※	27.9%	維持
市民1人当たりの公園の整備面積（㎡）	6.97	7.05
重点的に整備を進める都市計画公園の整備の進捗状況	33.7%	52.0%
都市計画道路の緑化率	39.0%	50.0%
雨水浸透ますの設置率	52.0%	55.0%

※緑被率は市域に占める樹木や草で覆われた土地の割合。速報値では、前回調査で緑被地とされた部分のみを評価するため保全の指標となる。

【環境と都市基盤】 みどりと水 ②

■ 施策体系と主な事業など



(数字)は重点プロジェクト番号／(主)は主な事業／(新)は新規取組、(拡)は拡充取組の内、代表的なものを記載

【環境と都市基盤】 地域環境衛生 ① (P55)

■ 現況と課題

- ・ごみの排出量の少なさ・総資源率の高さは全国トップレベル。
- ・ただし近隣市・団体の広域支援による可燃ごみ処理が続く。
- ・安定的な処理に向けた可燃ごみ処理施設の整備の推進が必要。

■ 施策の方向性

- ・循環社会の形成のためごみの減量化等の推進を図るとともに、処理施設の整備、清潔で美しいまちづくりを推進。

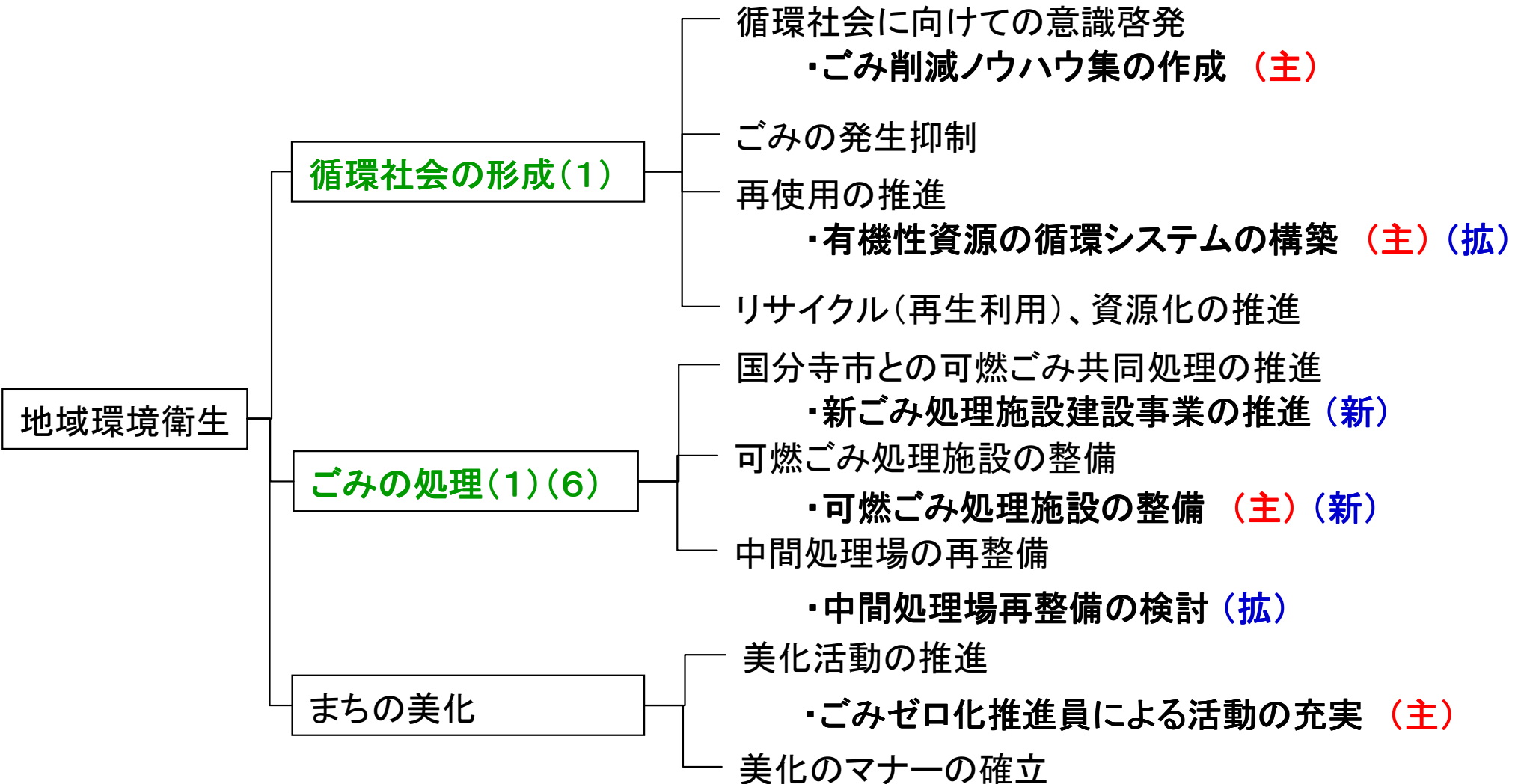
■ 成果・活動指標

成果・活動目標	現状（平成20年）	目標（平成27年）
市民1人1日当たりのごみ総排出量（g／人日）	675.5	調整中※
総資源化率	48.60	調整中※
可燃ごみ処理施設の整備	未整備	整備中
市民・団体等による啓発・美化活動の回数（ごみゼロ化推進員を含む）	調査中	調整中

※一般廃棄物処理基本計画（平成22年見直し）の数値を用いる。

【環境と都市基盤】 地域環境衛生 ②

■ 施策体系と主な事業など



(数字)は重点プロジェクト番号／(主)は主な事業／(新)は新規取組、(拡)は拡充取組の内、代表的なものを記載

【環境と都市基盤】 人と自然の共生 ① (P59)

■ 現況と課題

- ・H17に環境基本計画、H19に地球温暖化対策実行計画を策定、H21に環境マネジメントシステムを導入。
- ・環境基本計画に基づく参加と協働による環境への取組、及び公害に対する市民の意識向上が必要。

■ 施策の方向性

- ・環境にやさしい仕組みづくりを進め、地球環境への負荷の軽減を図るとともに、都市型・生活型公害の対策、市民の意識向上を図る。

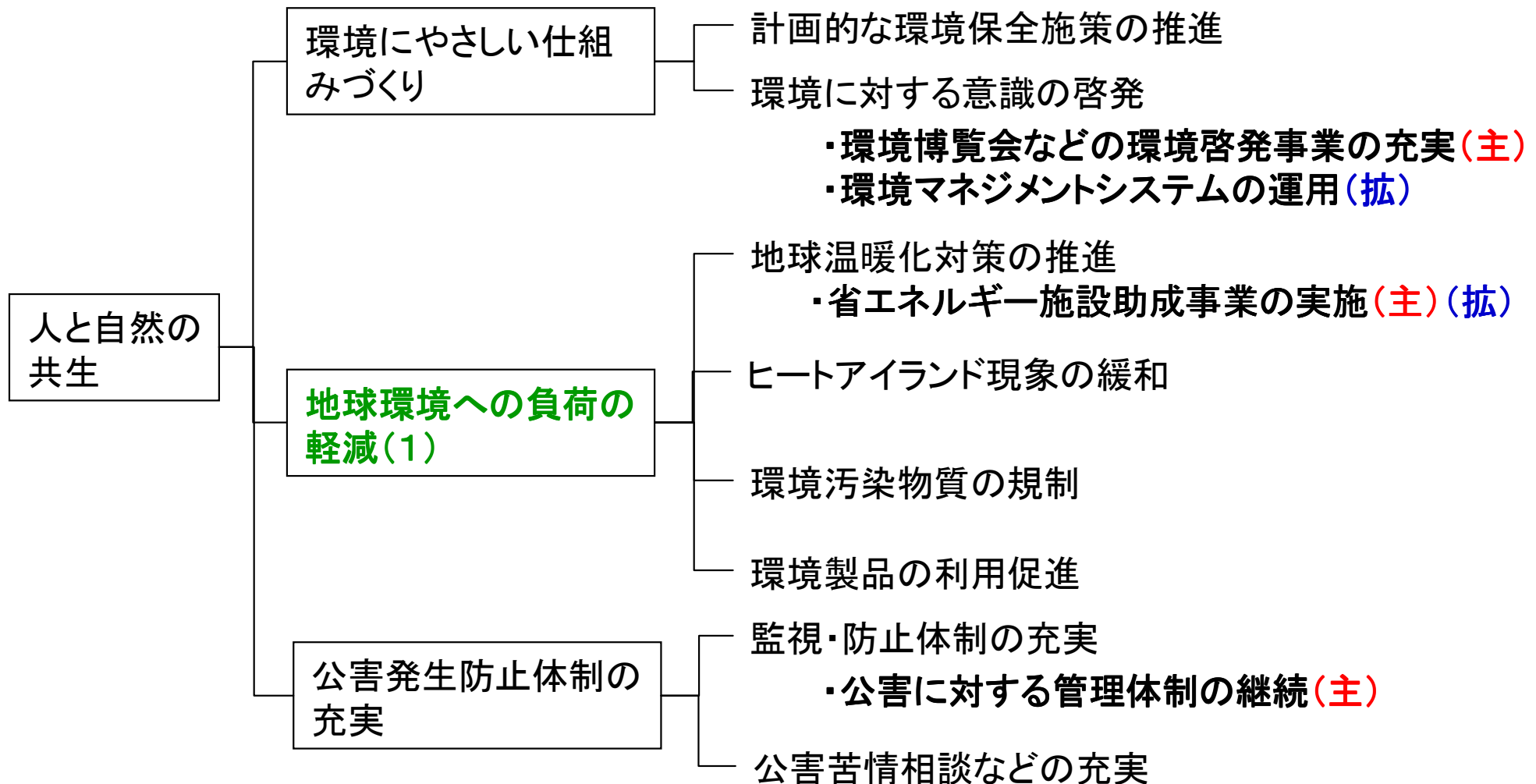
■ 成果・活動指標

成果・活動目標	現状（平成20年）	目標（平成27年）
環境博覧会、環境講座、環境施設見学会の開催数	調査中	H20×1.2
地球温暖化ガス排出量（t）	—	調整中※
公害に関する監視測定項目数	調査中	維持

※地球温暖化対策地域計画の数値を用いるため。

【環境と都市基盤】 人と自然の共生 ②

■ 施策体系と主な事業など



(数字)は重点プロジェクト番号／(主)は主な事業／(新)は新規取組、(拡)は拡充取組の内、代表的なものを記載

【環境と都市基盤】 市街地整備 ① (P62)

■ 現況と課題

- ・JR中央本線連続立体交差事業による高架化で南北交通が円滑化。
- ・H17にまちづくり条例、H19にバリアフリーのまちづくり基本構想を策定。
- ・市民の利便性の高い整備、住民が主体となったまちづくりの推進が必要。

■ 施策の方向性

- ・武蔵小金井駅周辺の再開発、東小金井駅周辺の土地区画整理事業、新小金井駅周辺の市街地整備による魅力ある市街地形成を進めるとともに、高架下利用の推進、住民主体のまちづくりの支援を実施。

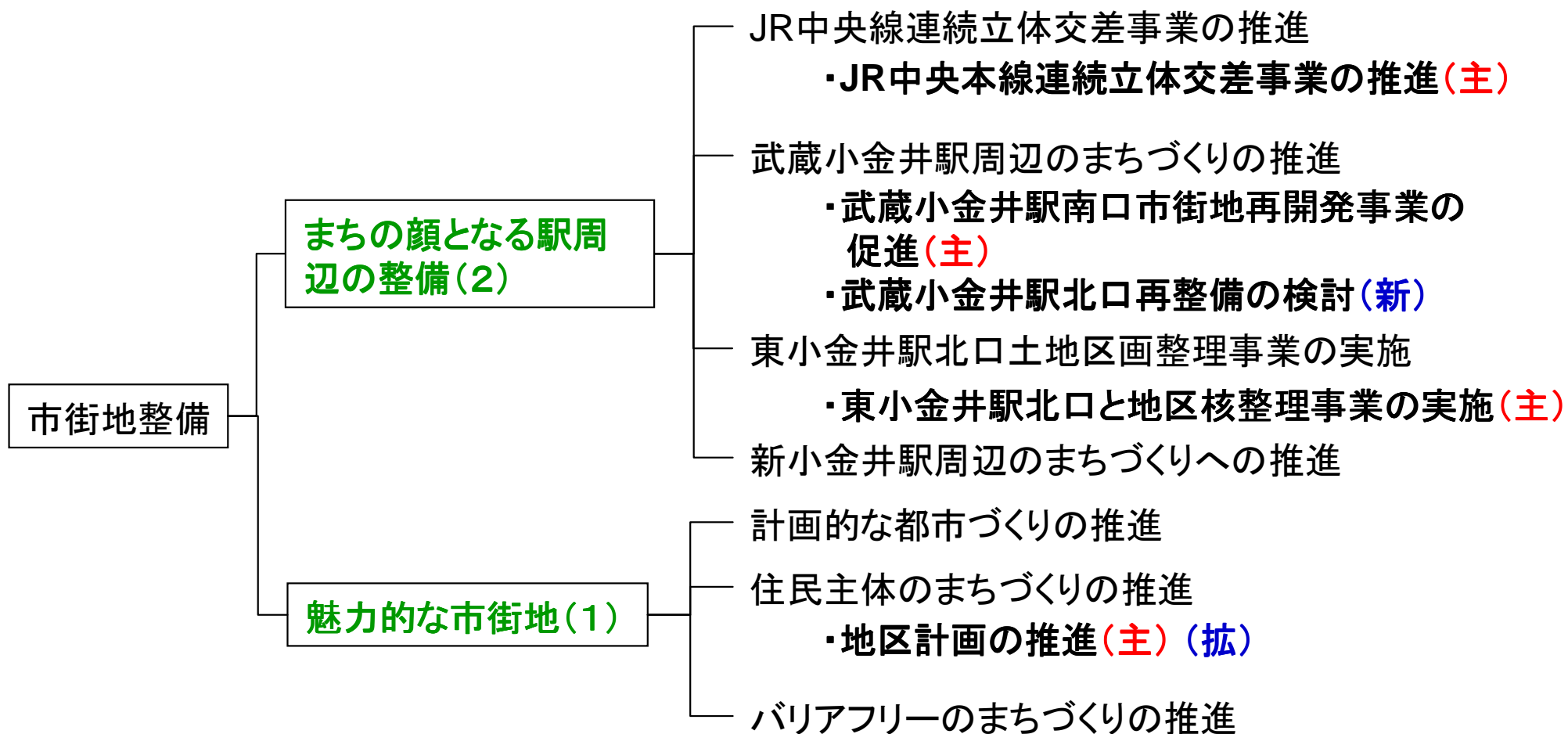
■ 成果・活動指標

成果・活動目標	現状（平成20年）	目標（平成27年）
市内3駅の1日平均乗客数の合計（千人）	85,514※	90,000
地区計画件数	4	5

※JR東日本及び西武鉄道のホームページより。新小金井駅は乗降者数となっていたため、半分の数字とした。

【環境と都市基盤】市街地整備 ②

■ 施策体系と主な事業など



【環境と都市基盤】 住宅・住環境①

(P65)

■ 現況と課題

- ・H14に住宅マスタープラン、H20に耐震改修促進計画を策定。
- ・住宅のバリアフリー化、自然と調和した快適で安全な住環境の整備が必要。
- ・地下水など安全で美味しい上下水道の維持、下水道の老朽化対策が必要。

■ 施策の方向性

- ・関係者・機関との連携により良質な住宅供給、快適で安全な住環境の整備を図るとともに、下水道の維持管理の充実を図る。

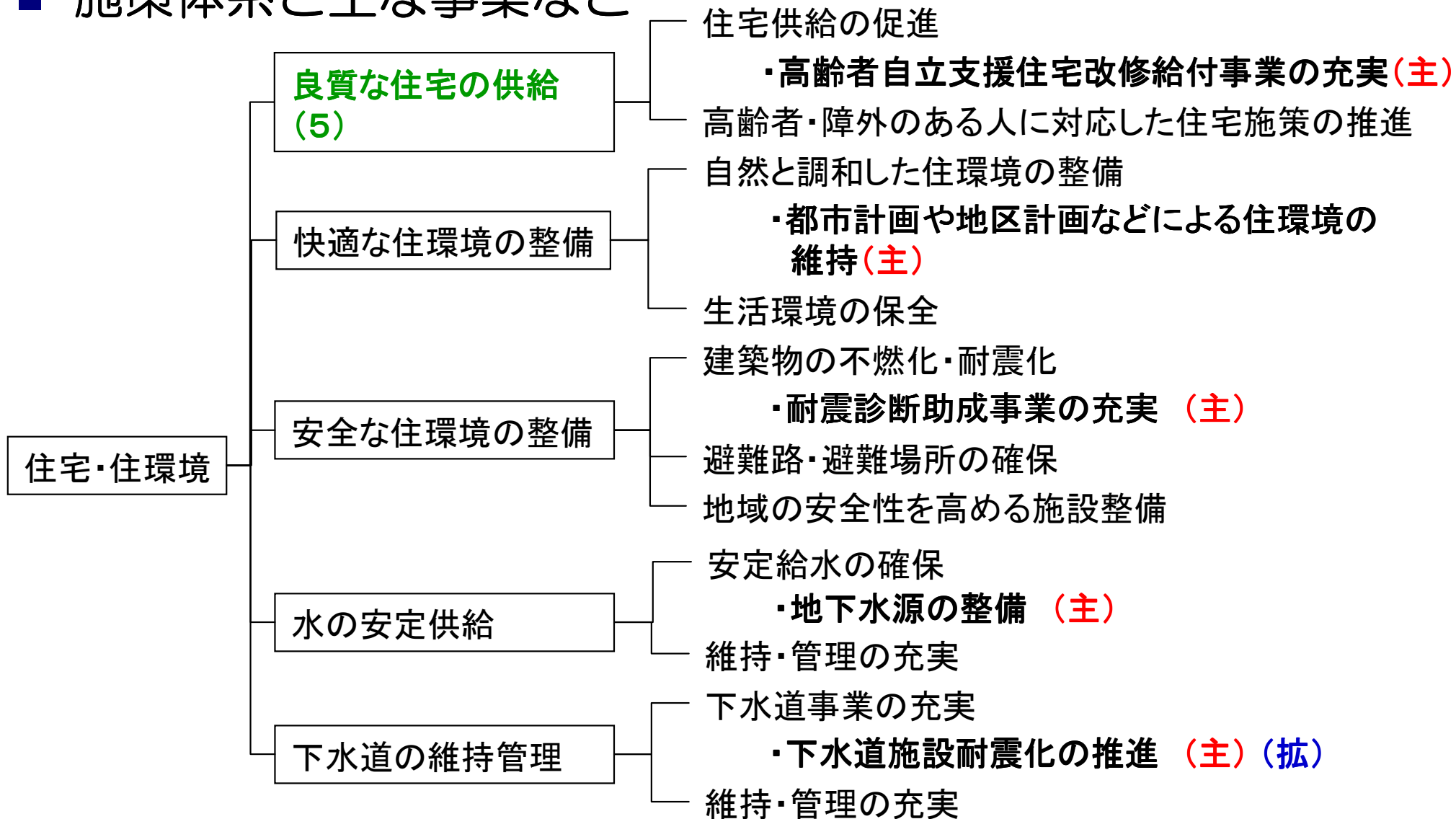
■ 成果・活動指標

成果・活動目標	現状（平成20年）	目標（平成27年）
高齢者自立支援住宅改修給付事業の給付件数	46	56
第一種低層住居専用地域の割合	65.1%	調整中
住宅の耐震化率※	78.0%	90.0%
水道水に占める地区水（地下水源）の割合 （過去5年間平均）	68.7%	維持
下水道施設の耐震化率	調査中	調整中

※昭和57年以降に建築された又は昭和56年以前で一定の耐震性が図られた住宅の割合。

【環境と都市基盤】 住宅・住環境 ②

■ 施策体系と主な事業など



(数字)は重点プロジェクト番号／(主)は主な事業／(新)は新規取組、(拡)は拡充取組の内、代表的なものを記載

【環境と都市基盤】 道路・河川①

(P69)

■ 現況と課題

- ・道路の安全性向上とバリアフリー化が強く求められている。
- ・都市計画道路は39%まで整備、CoCoバスも5路線が運行。
- ・南北一体のまちづくりのための道路、人にやさしい交通環境の整備、環境に配慮した河川の整備が必要。

■ 施策の方向性

- ・安全で人にやさしい道路環境、円滑で利便性に優れた交通環境の整備を促進するとともに、野川・仙川については、市民が憩う親水の場として整備を推進。

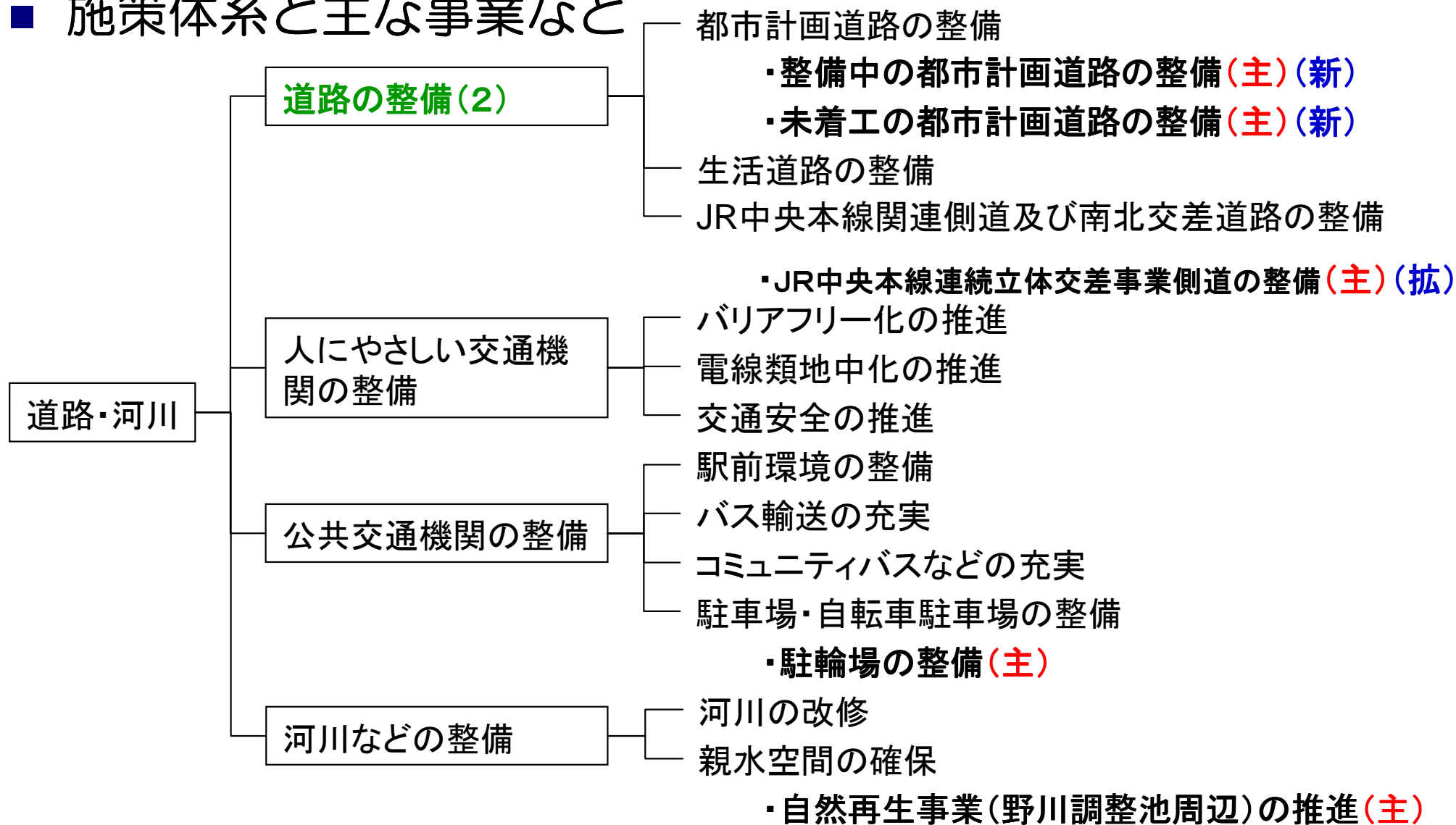
■ 成果・活動指標

成果・活動目標	現状（平成20年）	目標（平成27年）
都市計画道路の整備率	39.0%	50.0%
放置自転車台数（台／時）	680	0
駐輪場の整備（台）	12,982	調整中※
自然再生事業による環境改善	調査中	調整中

※平成21年度に調査中であり、その結果を踏まえるため。

【環境と都市基盤】 道路・河川 ②

■ 施策体系と主な事業など



(数字)は重点プロジェクト番号／(主)は主な事業／(新)は新規取組、(拡)は拡充取組の内、代表的なものを記載